

千葉県外国人活躍・多文化共生推進プラン(案) 概要

～国籍及び文化的背景などの様々な違いにかかわらず、誰もがその人らしく活躍している社会の実現～

プランの概要

【策定の趣旨】

多様性尊重条例の理念を踏まえ、「誰もがその人らしく活躍している社会」の実現を目指し、成田空港を擁する世界に最も近い県として、全ての各関係主体とともに取組を進める。

【期間】

令和6年度～令和9年度

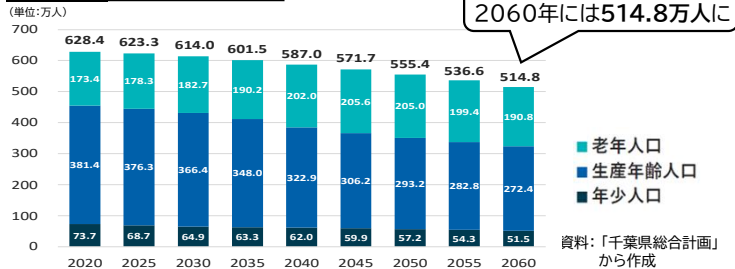
【進行管理】

施策目標ごとに指標を設定し、毎年度数値を確認

策定の背景

※ 本プランにおける「外国人」：国や地域にかかわらず、日本以外の多様な言語や文化的背景などを有する方

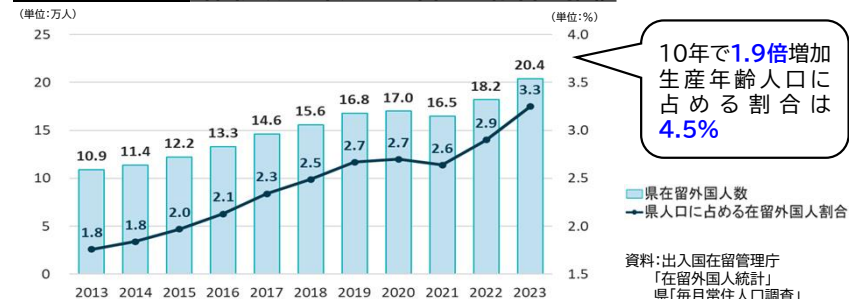
○千葉県の将来人口推計



<近年の主な社会経済情勢の変化等>

- 育成就労制度の創設等の国の動き
- 国際的な人材獲得競争の激化
- デジタル化の進展
- 新型コロナウイルス感染症の影響
- 気象災害の激甚化等
- 成田空港の更なる機能強化の進展

○千葉県の在留外国人数と県人口に占める割合の推移



県政を進める上での重要な視点

【多様性尊重条例の基本理念】 国籍及び文化的背景などの様々な違いにかかわらず、全ての県民及び事業者がこれを理解し、尊重し合うことで、誰もがその人らしく活躍している社会の実現

→ 多様性の尊重は、生きづらさの解消や創造性の向上につながり、県全体に活力をもたらす

目標・施策体系

基本目標

誰もが活躍し、安心して暮らすことにより、将来にわたり社会の活力を生み出せる県づくり

施策目標Ⅰ：活躍

一人ひとりが様々な違いのある個人として尊重され、その人らしく活躍できる県づくり

働き手としての活躍

- 外国人留学生等の就職に向けた支援
- 外国人採用・定着に関する支援
- ・留学生等、本県での就職希望者に対するセミナー開催等の支援の充実
- ・幅広い分野での雇用環境整備等、外国人材の確保・定着の促進
- ・空港・航空関連産業(外国人材の活躍の検討)
- ・介護(留学生と施設のマッチング等)等

地域の担い手としての活躍

- 多文化共生意識の醸成
- 外国人県民の活躍の場づくり
- ・多様性尊重の意義等についての理解促進のための広報啓発
- ・市町村における外国人の地域との連携に係る優良事例の横展開
- ・チーパくんグローバルパートナーズの活動機会の増加

コミュニケーション支援

- 日本語や生活ルール等を学ぶ地域日本語教育の充実
- 「やさしい日本語」の普及
- 行政相談窓口の多言語対応・多言語や「やさしい日本語」による情報提供
- ・帯同家族等を対象とした基礎日本語教育の推進
- ・「やさしい日本語」の研修会の開催、県ホームページ等での対応促進
- ・外国人相談の対応能力向上

子どもの教育環境の整備

- 外国人児童生徒等教育の指導体制の整備・充実
- 教員・指導員等の養成・確保
- 就学の促進・キャリア形成支援等
- ・日本語指導が必要な外国人児童生徒への指導体制の一層の充実
- ・義務教育年齢を超過した外国籍の子どもへの支援体制の充実

防災・防犯・交通安全対策の推進

- 防災情報の多言語化・「やさしい日本語」化
- 災害時の外国人支援体制づくり
- 防犯や交通安全に関する規範意識の醸成
- ・「やさしい日本語」での防災啓発の充実
- ・大規模災害時の千葉県災害時多言語支援センターの設置・運営

住宅・医療・保健・福祉の充実

- 住環境の整備
- 医療環境の整備
- 保健・福祉分野における支援
- ・外国人医療に関する関係機関による協議会の設置

※青字：改訂の主なポイント

施策目標Ⅲ：連携

様々な主体の連携により、活躍・共生を推進する県づくり

外国人活躍・多文化共生の推進のための様々な主体の連携・協働